ソーラーブロックライト　取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

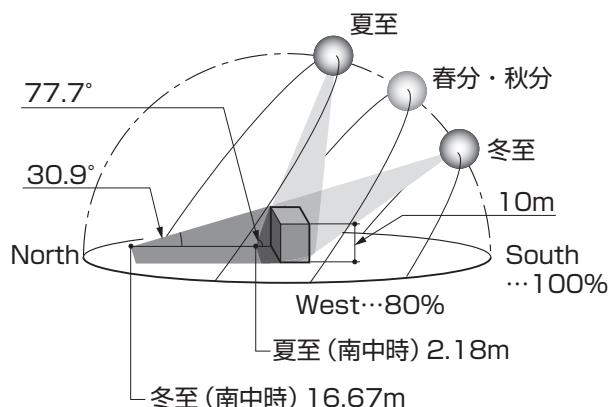
＜施工の前に＞

警告

●本製品は筐体がプラスチックでできています。車道や、車両が直接乗り上げする場所には施工しないでください。製品が割れてケガをするおそれがあります。また、ヒビ割れによる浸水、故障の原因になります。

注意

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
●前もって設置場所の確認を行なってください。
●本製品を設置する場所は、昼間2時間以上直射日光があたる場所に設置してください。夏冬で影の長さは変わります。
●本製品は、照明灯の直下など夜間でも極端に明るい場所に設置しないでください。
●冬場積雪で埋もれてしまう場所に施工しないでください。
●施工前に直射日光があたる場所に置いて充電し、本体レンズ部にあるソーラーパネルを黒い布で覆い、点灯確認を行なってください。
●車道や車両が常時乗り上げる場所には設置できません。

Z457_201302A

<施工の前に（つづき）>

注 意

●埋設する穴の底面など本体を設置する場所は平に仕上げてください。凸凹がある場合、本体底面に極端な力が加わるため、製品のひび割れなどによる浸水、故障の原因になります。

●ソーラーパネルは、極端な汚れ（泥、施工時のシリコン材など）、キズがつく場所には施工しないでくださ。十分な充電量がまかなえず点灯時間が極端に短くなる場合があります。

ポイント

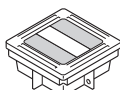
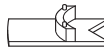
●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

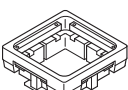
●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

●施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。

●周囲を照らす明るさはありません。アイキャッチとしての使用に適しています。

●本体の耐用年数は5～7年です。交換しにくい場所に施工する場合は、交換枠の使用をおすすめします。本体交換時は、交換用パッキンも同時に交換してください。

<施工上のご注意>

ポイント

●施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。

・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。

・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。

・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。

・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。

・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。

・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

●本体のネジを外さないでください。本体の性能（特に防水）を保証できなくなります。

■梱包明細表

【1】本体セット

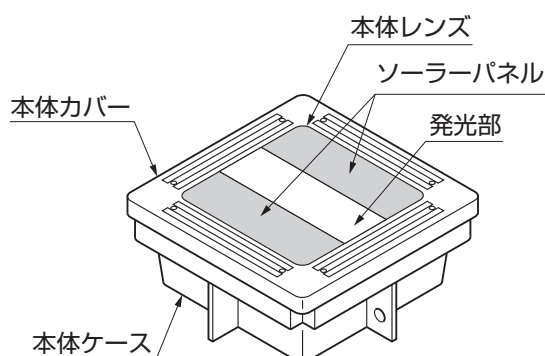
名　　　称	略　図	員　数
本体		1
施工治具		4
本体抜け止めピン		2
取付説明書〈Z457〉	−	1
取扱説明書〈UZ265〉	−	1

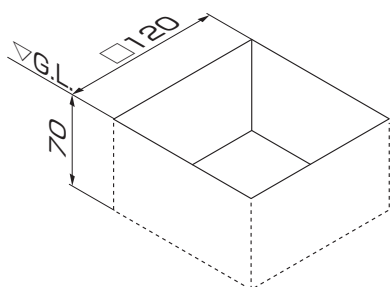
【2】交換枠セット

名　　　称	略　図	員　数
交換枠		1
パッキン		1

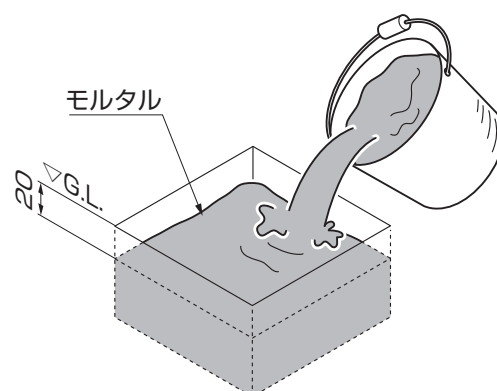
【3】交換用パッキン

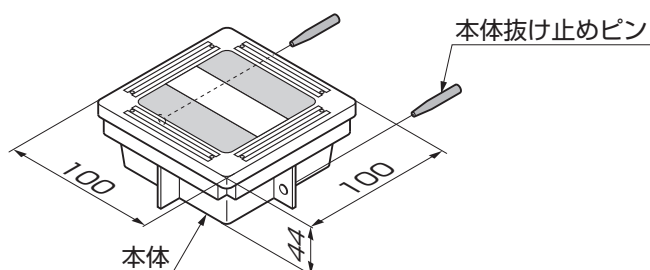
名　　　称	略　図	員　数
パッキン		5

1.各部の名称

2.ソーラーLEDライト埋設施工の場合

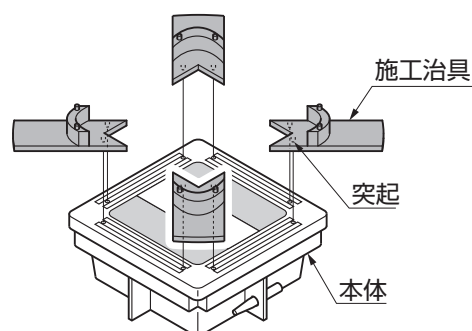
2-1 モルタルの打設

①コンクリートを削穴してください。

ポイント

●削穴後は穴にたまった水分を十分に取除いてください。

②モルタルをG.L.から20mm下がったところまで流し込んでください。

2-2 本体準備

①本体抜け止めピンを本体に2本挿入してください。

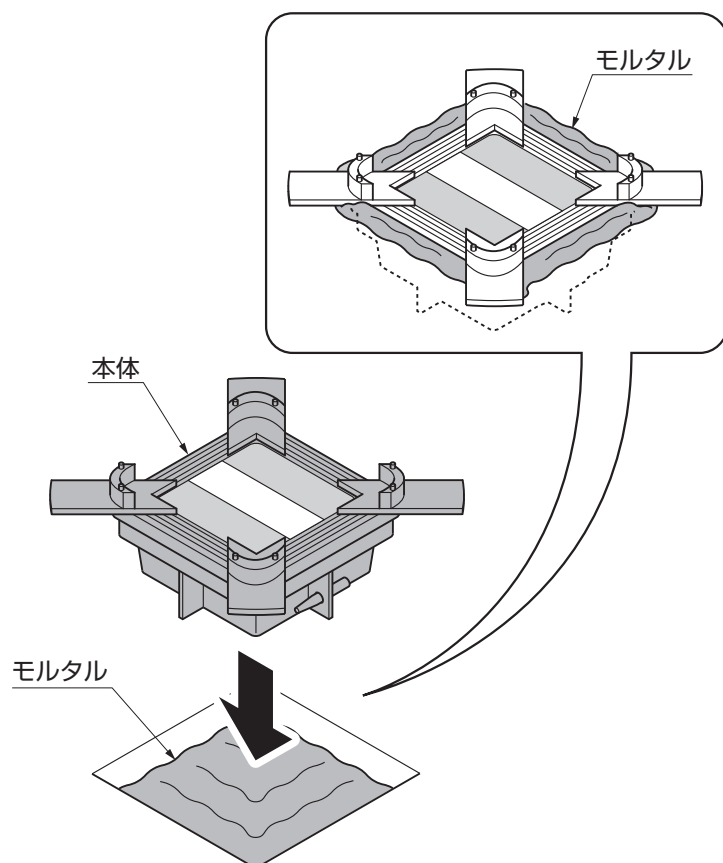
ポイント

●交換枠埋設の場合は本体抜け止めピンは使用しません。

②施工治具を本体に取付けてください。

ポイント

●施工治具は確実に取付けてください。浮きやガタツキの原因になります。

Z457_201302A

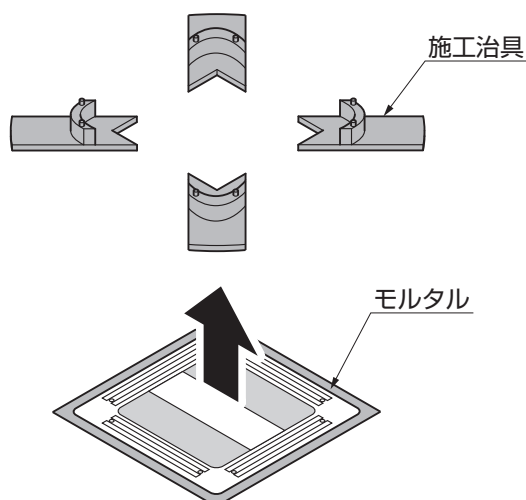
2-3 本体の埋設

ポイント

- 必ず施工治具を取付けて埋没させてください。
- 必ず発光方向を確認してください。

①モルタルが充填されている穴に本体を挿入してください。

ポイント

- 施工治具が地面に密着するまで十分に押し込んでください。
- 本体に軽く振動を与え、本体とモルタルのすき間をなくしてください。
- 本体が浮き上がってきてしまう場合は、施工治具におもりをのせてください。
- 地面からモルタルがあふれない場合は、本体を引き抜いてモルタルを追加してください。
- G.L.と本体が必ず平行になるようにしてください。

2-4 仕上げ

①すき間からあふれたモルタルは、きれいに取除いてください。

注 意

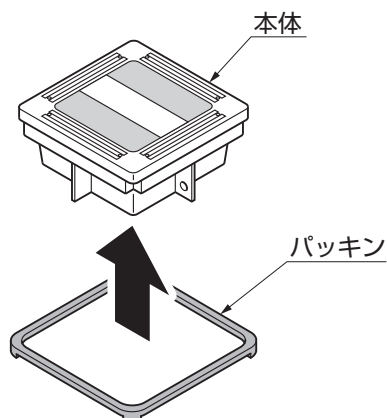
- G.L.以上にモルタルが盛り上がるとケガの原因になります。

②養生完了後施工治具を取外してください。

ポイント

- 製品にモルタルが付着している場合はキレイに取除いてください。

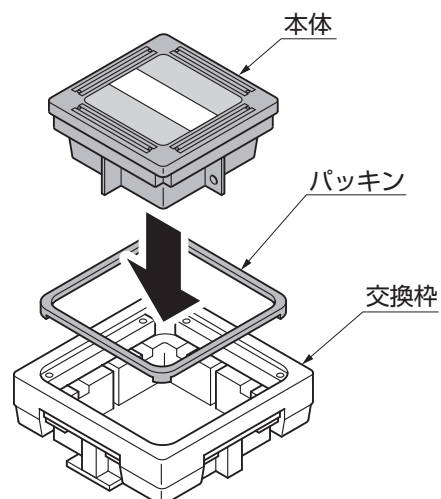
3. 交換枠埋設の場合

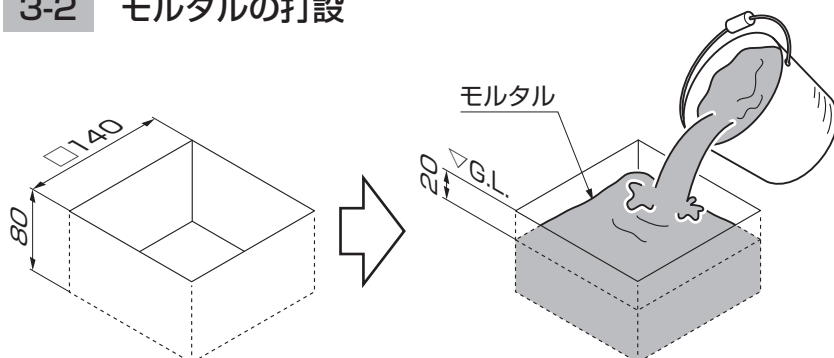
3-1 本体の準備

①パッキンを本体上部に取付けてください。

ポイント

●パッキン下側の出っ張り部分が四隅に密着するように取付けてください。

ポイント

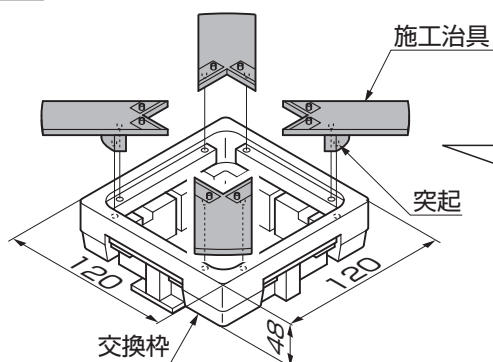
【本体を交換枠に取付けてから埋設する場合】

●パッキンと交換枠が同じ高さになるまでパッキンを押さえながら徐々に挿入してください。

3-2 モルタルの打設

①コンクリートを削穴してください。

ポイント

●削穴後は穴にたまった水分を十分に取除いてください。

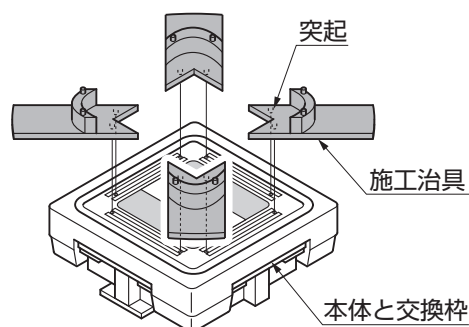
②モルタルをG.L.から20mm下がったところまで流し込んでください。

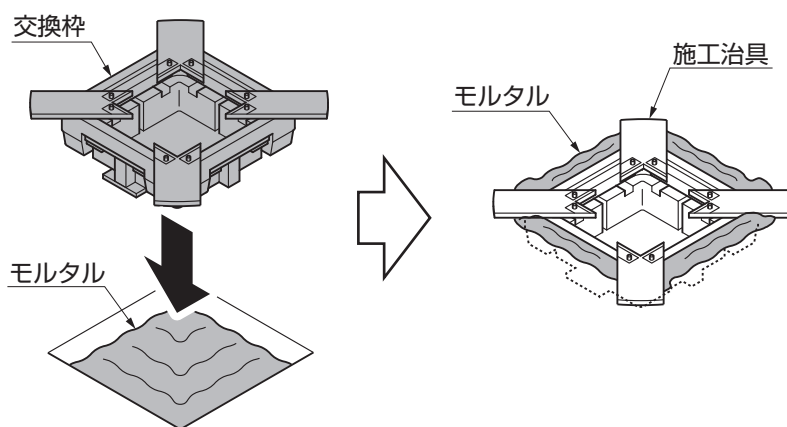
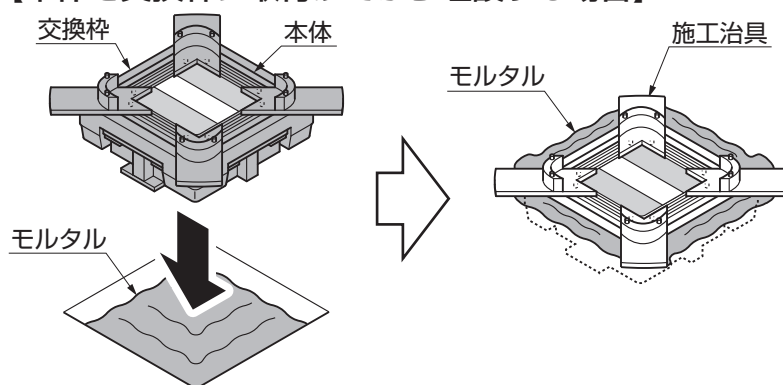
3-3 施工枠の準備

①施工治具を交換枠に取付けてください。

ポイント

●施工治具は確実に取付けてください。浮きやガタツキの原因になります。

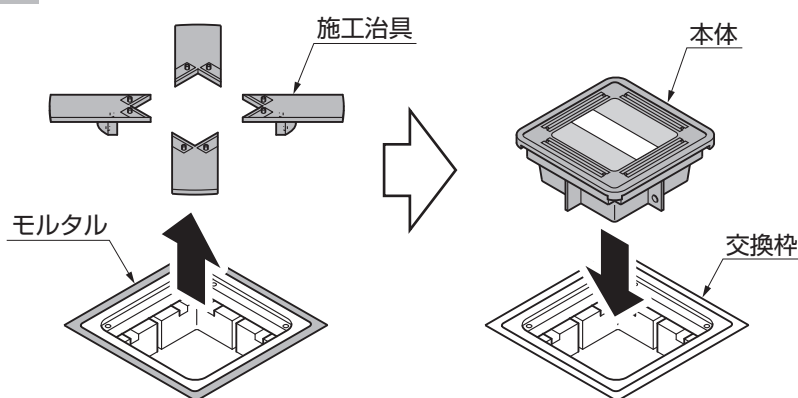
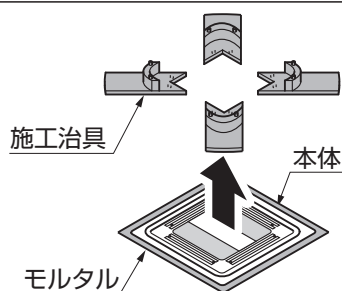
ポイント

【本体を交換枠に取付けてから埋設する場合】

●施工治具の向きに注意して取付けてください。

3-4 交換枠の埋設

ポイント

●必ず施工治具を取付けて埋没させてください。
●必ず発光方向を確認してください。

①モルタルが充填されている穴に交換枠を挿入してください。

ポイント

●施工治具が地面に密着するまで十分に押し込んでください。
●交換枠に軽く振動を与え、交換枠とモルタルのすき間をなくしてください。
●交換枠が浮き上がってきてしまう場合は、施工治具におもりをのせてください。
●地面からモルタルがあふれない場合は、交換枠を引き抜いてモルタルを追加してください。
●G.L.と交換枠が必ず平行になるようにしてください。

ポイント

【本体を交換枠に取付けてから埋設する場合】

3-5 仕上げ

①すき間からあふれたモルタルは、きれいに取除いてください。

注 意

●G.L.以上にモルタルが盛り上がるとケガの原因になります。

②養生完了後施工治具を取外してください。

ポイント

●製品にモルタルが付着している場合はキレイに取除いてください。
●交換枠内に異物（小石や砂など）や水が入っている場合は取除いてください。

③本体を交換枠に挿入してください。

ポイント

●パッキンと交換枠が同じ高さになるまでパッキンを押さえながら徐々に挿入してください。

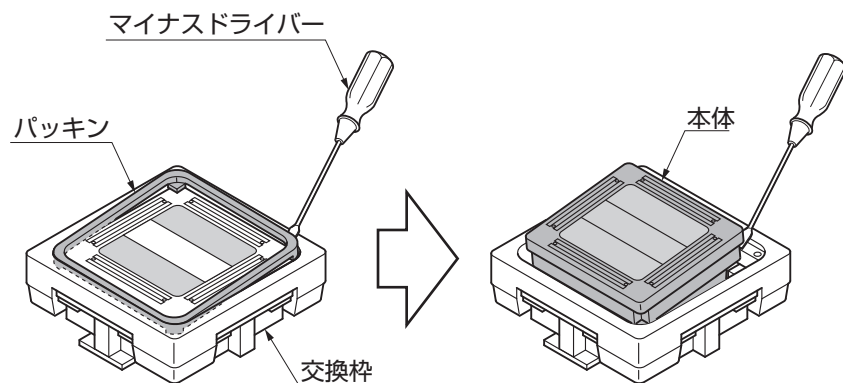
ポイント

【本体を交換枠に
取付けてから埋設する場合】

4. 本体の交換

ポイント

●ソーラーブロックライトの耐用年数は5～7年です。本体交換時は交換用パッキンも同時に交換してください。

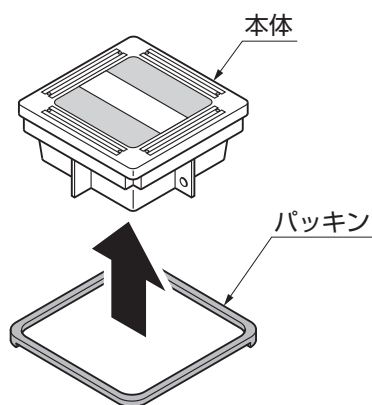
4-1 交換枠を使用している場合

①マイナスドライバー等をパッキンの角部に差込みパッキンを取外してください。

②マイナスドライバー等を差込み本体を取外してください。

ポイント

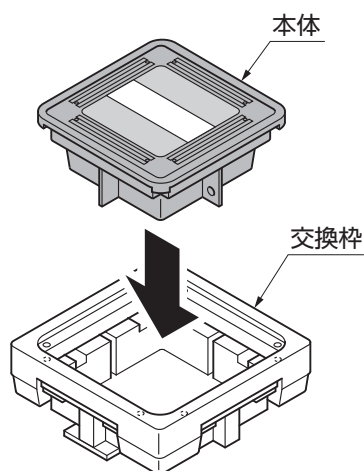
●交換枠を傷つけないようにしてください。

●本体を取外した後、交換枠内部を清掃してください。

本体

パッキン

③新しい交換用パッキンを本体上部に取付けてください。

●パッキン下側の出っ張り部分が四隅に密着するように取付けてください。

●使用していたパッキンは再使用しないでください。

④本体を交換枠に挿入してください。

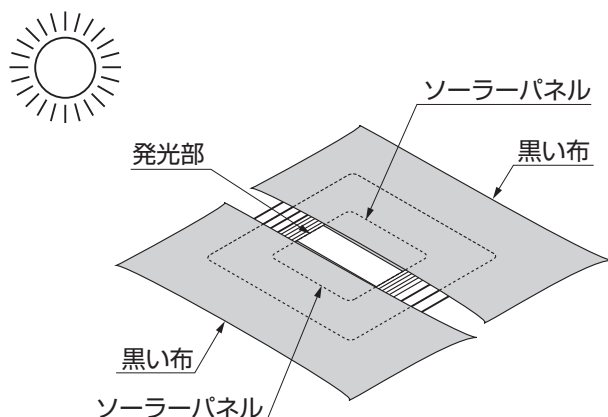
ポイント

●パッキンと交換枠が同じ高さになるまでパッキンを押さえながら徐々に挿入してください。

4-2 交換枠を使用していない場合

①本体を直接モルタルで埋めている場合は、コアドリルを使用するか周囲のモルタルをくずして取外し、再度モルタルで埋め直してください。

Z457_201302A

5. 点灯確認

①直射日光を2時間以上あてて、充電してください。

ポイント
●充電に必要な時間は「6. 仕様」を確認してください。

②明るい時間帯に点灯確認する場合は、本体レンズ部にあるソーラーパネルを黒い布でおおい、点灯確認を行なってください。

6. 仕様

(1) 本体仕様

項目		仕様
発光部	種類	高輝度発光ダイオード（LED）
	発光色	電球色、白色、青色、緑色
	数量	1個（1灯）
筐体	本体レンズ	ポリカーボネート樹脂
	本体カバー	アルミニウム合金
	本体ケース	エンプラ系非結晶性樹脂
	交換枠	アルミニウム合金
	パッキン	EPDM

(2) 電気仕様

項目		仕様
太陽電池	種類	単結晶シリコン
	最大出力	0.31W
蓄電装置	種類	電気二重層コンデンサ
	公称電圧	2.7V
	公称容量	100F
動作	点灯	夜間検出後、常灯点灯（一定照度）
	日没検出	太陽電池電圧
	点灯開始照度	20lx～800lx
	充電時間	晴天時（直射日光10,000lx以上）：2時間以内 曇天時・雨天時（6,000lx時）：4時間以内
	点灯時間	15時間（※蓄電装置満充電状態）

取説コード
Z457

XXX016351
201302A_1039